

信用金庫とともに持続可能な地域 経済社会の実現に貢献していく

信金中央金庫 理事長 柴田 弘之



2025年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

わが国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、企業の設備投資にも持ち直しの動きがみられ、ゆるやかな回復基調にあります。金融市場は、欧米中央銀行が利下げ局面を迎えるなか、わが国では日銀が利上げに転じ、「金利ある世界」へ回帰するなど、各国金融政策の違いが鮮明となっています。また、世界の政治・経済情勢にはリスク要因が山積しており、先行き不透明感の強い市場環境が続くと見られます。

中期経営計画の完遂に向けて

こうしたなか、信金中央金が2022年度から取り組んできた中期経営計画「SCBストラテジー2030」は、最終年度を迎えています。これまでの取り組みを振り返りますと、地域や中小企業、個人の方々の課題解決に資する様々なソリューションを提供するとともに、その導入・活用支援等を通じ、実効性の向上に取り組んできました。昨年には、中小企業の海外展開に向けた第一歩を支援するため、タイのバンコクにテスラー・エナジー・スペース「E・M・S・エナジー・スペース」を設置しました。当スペースでは、海外販路拡大を目指す中小企業が現地消費者の反応

を把握し、適切なマーケティング施策を実施できるよう支援しています。また、DXの実現に向けた取り組みとして、中小企業の業務効率化・生産性向上を目的とした「ポータルサービス」を創り、日本の未来を守るため、役職員一人ひとりが、信金中央金の価値観や存在意義について、改めて浸透を図っています。

本年4月からは、新たな中期経営計画がスタートします。地域経済や信用金庫業界を取り巻く環境が大きく変化するなか、役職員一人ひとりが中期経営計画を自分事として捉え、主体的かつ自律的に役割を發揮していくことが、これまで以上に重要になると考えています。

また、目指す姿の実現に向けて、信金中央グループとして取り組むべき重要な社会課題「マテリアリティ」を特定し、施策の優先順位を明確にしたうえで、「信用金庫」2地域、「信金中金」に関する具体的な施策の立案を行っています。

信金中央が地域経済は、様々な課題に直面していますが、信金中金は、信用金庫の中央金融機関として、環境変化に即して新しいものを取り入れ、いつの時代も社会に必要とされるサービスを提供すること、信用金庫とともに持続可能な地域経済社会の実現に貢献してまいります。

皆様には、引き続き、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

GX・DXの推進

現中期経営計画の柱として掲げている「脱炭素化やデジタル化に関する取組みも着実に進めています。2022年にスタートした「しんきんグリーンプロジェクト」では、地域や中小企業の脱炭素化を後押しする取組みを進めており、外部機関との連携によるソリューションの拡充を図ることで、様々なニーズに対応できる態勢を構築しています。また、2030年度までに累計3兆円の目標を掲げているESG投資額についても、引き続き、足許2兆円程度にまで達しています。目標の早期達成も視野に入れた取り組みとして、持続可能な社会の実現に向けて積極的な投資を行うつもりです。

次期中期経営計画策定に向けた考え方

本年4月からは、新たな中期経営計画がスタートします。地域経済や信用金庫業界を取り巻く環境が大きく変化するなか、役職員一人ひとりが中期経営計画を自分事として捉え、主体的かつ自律的に役割を發揮していくことが、これまで以上に重要になると考えています。

また、目指す姿の実現に向けて、信金中央グループとして取り組むべき重要な社会課題「マテリアリティ」を特定し、施策の優先順位を明確にしたうえで、「信用金庫」2地域、「信金中金」に関する具体的な施策の立案を行っています。

信金中央が地域経済は、様々な課題に直面していますが、信金中金は、信用金庫の中央金融機関として、環境変化に即して新しいものを取り入れ、いつの時代も社会に必要とされるサービスを提供すること、信用金庫とともに持続可能な地域経済社会の実現に貢献してまいります。

皆様には、引き続き、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

98年の生涯はまさに大往生であった

渡邊恒雄・読売新聞グループ本社代表取締役主筆が、さる12月19日午前中に東京都内の病院で肺炎のため逝去された。

1926年、昭和元年生まれの98歳であった。渡邊主筆は生前「オレは、一記者として100歳まで生きる」と豪語していた。あと2年ほど残して世を去ったわけだが、生来持つて生まれた天賦的な才知と健康を優に越しての没年は、まさに大往生と言っても過言ではない。素晴らしい生涯であったと思う。

昭和初期生まれで、昭和14年4月には今の私立開成高校の前身である旧制開成中学に入学。昭和18年には当時5年

の砲兵部隊二等兵で、東大文学部入学生と相前後して、4月には東京在在の三信とかにあったとされる砲兵連隊陸軍二等兵として入隊した」と履歴には書かれている。

任務は、当時相模湾から上陸するであろう米軍海兵隊を想定して、それを砲撃で迎撃する役割だったとだが、その砲兵仲間達がやたら新入りの新兵達を何かと難癖をつけてはさんでいる仕事に、ぼくは

と軍隊生活に嫌気がさしたと文面では語っている。加えて、特に頭にきたことは砲弾の扱い方で、大砲の中に入れる「砲弾」はなんと木製で、上官に「こんなん木タマ」では、敵は殺せません」と言われた途端に、その上から配った銃弾を使う、このときと怒鳴られた」と氏の自伝には詳細に書かれている。

徹底した反戦主義者であった

戦後日本の政治と政界の生き証人

追悼 渡邊恒雄主筆大往生

キンタイ社長・主幹 大塚 一雄

その頃の日本軍隊の暴力的な訓練振りと精神主義は、その筋では有名なあったが、当時新兵だった「ナベツネ記者」は、こんな状況で日本軍は強敵米軍に勝てるわけがないとつくづく感じたという。これらの体験が「ナベツネ記者」のその後の反戦主義と軍閥反対主義への徹底した信念に変革していったものと見られている。

大死に、ムダ死にの連続は、誠に身にたまえられるものがあったと「ナベツネ記者」は語っている。それでも理不尽極まりないことは、当時の軍の最高幹部と戦場で犠牲となった兵士達が同じ靖国神社に祀られているという点に、これに「ナベツネ記者」は、全く理不尽で絶対にあつてはならないことであるとして強硬に常々反対していた。

戦士の墓地として千鳥ヶ淵戦没者墓苑があるわけだから、政府はもっと真剣に無謀な戦争で犠牲となった若き英霊戦士を悼むために、もっと崇高な形を尽くすべきである」と「ナベツネ記者」は指摘していたのである。

また「ナベツネ記者」は戦勝国側中心の極東国際軍事裁判のあり方とこの判決について、も「異」を唱へ、一方の理不尽だと指摘していた。

「ナベツネ記者の本領発揮は政治記者になってから」氏が戦後の昭和25年11月に読売新聞社に入社後が、彼自身の人生における本格的な活躍の舞台となった。入社直時は、「読売ウィーク」記者として配属されたようだが、その後は旧制高校時代からの親友でもあったとされる氏家齊一郎氏らを同社に誘い入社させて、専ら同社の政治部記者になってからが、「ナベツネ記者」の本領発揮となったようである。

持って生まれた英知と強引さで、特ダネ専門の辣腕記者として本領発揮したわけであるが、戦後日本政治の保守本流の自由民主党政治の裏方の存在と活躍振りは、すでに知る人ぞ知るで、今更

多くを語る必要もない。当時の現ナマ攻勢と百鬼夜行振りの保守本流政界にまさ驚いた

1952年頃に同記者が政治部記者に配属された頃には、まず同記者が目にして驚いたこととして、いま自民党で話題沸騰の裏ガネ問題のしりとりとみられる現ナマ攻勢のの激しさと、政治的地位欲しさの利権だけで動く当時の永田町国会周辺の「まさ目鬼夜行ぶりの凄まじさであったこと」。

生き馬の目を抜くような凄まじりな特殊な世界に、彼自身も驚きの連続でもあったと氏との自伝の中では語っている。

戦後日本政治の最後の生き証人となった渡邊恒雄記者の98年の生涯は、まさに神業的存在だったと言えるのではなからうか。



新春を寿ぎ謹んでお慶びを申しあげます

朝日信用金庫
千代田区東神田2-1-2
理事長 伊藤 康博

興産信用金庫
千代田区神田神保町1-40
理事長 岡田 幸生

さわやか信用金庫
大田区秋中2-2-1
理事長 篠 啓友

東京シティ信用金庫
中央区日本橋室町1-9-14
理事長 小池 誠一

芝信用金庫
港区新橋6-23-1
理事長 望月 芳雄

東京東信用金庫
墨田区両国4-35-9
理事長 中田 清史

東栄信用金庫
葛飾区新小岩1-52-8
理事長 田村 光彦

亀有信用金庫
葛飾区亀有3-13-1
理事長 矢澤 孝太郎

小松川信用金庫
江戸川区平井6-23-23
理事長 小杉 義明

足立成和信用金庫
足立区千住1-4-16
理事長 土屋 武司

西京信用金庫
新宿区新宿4-3-20
理事長 北村 啓介

西武信用金庫
中野区中野2-29-10
理事長 高橋 一朗

昭和信用金庫
世田谷区北沢1-38-14
理事長 寄元 正則

目黒信用金庫
目黒区中目黒3-1-30
理事長 中沢 邦芳

世田谷信用金庫
世田谷区世田谷1-23-3
理事長 大場 信秀

東京信用金庫
豊島区東池袋1-12-5
理事長 半澤 進

城北信用金庫
北区豊島1-11-1
理事長 大前 孝太郎

瀧野川信用金庫
北区田端新町3-25-2
理事長 安田 健一

株式会社
アクティブ

代表取締役社長
石毛 弘之

現場目線の動画企画制作

恭賀新年

さいたま市浦和区大東3-13-15
TEL 048-679-1100



信用金庫の果たす役割は、ますます重要に

一般社団法人 東京都信用金庫協会 会長 八木 敏郎

新年明けましておめでとう
ございます。

旧年中は本会ならびに各信用金庫の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。

昨年は、国際情勢におきましては、ロシアによるウクライナ侵略戦争、中東でのイスラエル・パレスチナ間の軍事衝突はいまだ終結の兆しが見えず、長期化の様相を見せており、台湾周辺では中国が大規模な軍事演習を行うなど、緊張感が高まっております。

そのような中、11月にはアメリカにおいて大統領選挙が実施され、共和党のトランプ氏が再び大統領に返り咲き、次期政権の動向に注目が集まっております。

国内に目を向けますと、昨年は元日より能登半島地震が発生し多くの方が被害に遭われました。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。また、8月には南海トラフ地震臨時情報が初めて出され、気候変動に伴い、大型台風や線状降水帯も各地で発生し、自然災害が頻発した一年となりました。

このように急激に変化する社会環境・経済環境にあって、我々信用金庫の果たす役割はより重要となっております。地域のお取引先様のための資金繰り支援はもろろんのこと、競争力を高めるためのサポートや新たな市場の開拓などの本業支援により、一層注力していく必要があります。

国や東京都・各区市等の様々な施策や制度を活用しつつ、専門家や関連諸機関との連携強化により一層進め、地域の中小企業に対し、あらゆる角度から信用金庫による支援を届けてまいりたいと思っております。

また、少子高齢化への対応、持続可能なビジネスモデルの構築、DXの進展に対応したITシステムの構築、SDGs、GX、気候変動に伴う自然災害被害の増加、マネーロンダリング対策や金融犯罪への対応等々、信用金庫業界を取り巻く課題は多岐に亘っておりますが、優先事項として、

「目を見極めながら取り組んでいきたい」と思っています。

本会では、今年も会員信用金庫の各種業務に対するサポート、会員信用金庫お取引先様への直接あるいは間接的な支援を重点施策に掲げるとともに、地域の繁栄に貢献することを祈念いたします。本年も倍旧のご支援、ご鞭撻をいただきます。

我ががその使命を果たすためには、自らも変革し、地域の実情を踏まえた持続可能なビジネスモデルを構築することが求められています。政府の重要課題である地方創生の担い手として、存在感を高め、地域の皆様へ選ばれる信用金庫になることが重要だと思います。

関係協では、これまで会員金庫の知恵やノウハウを、会員金庫のネットワークを通じて活用する取組を行ってきておりますが、今年も以上のような様々な課題の解決に向けて一丸となって取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、今年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、また業界にとって輝かしい年となりますよう祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

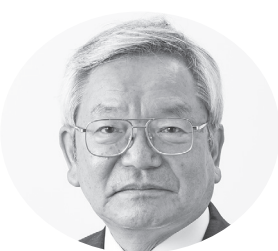
(佐原信金 理事長)



「未来を創る、大阪から世界へ」をキーワードに

地域金融機関としての使命と役割を果たす

一般社団法人 近畿地区信用金庫協会 会長 高橋 知史
大阪府信用金庫協会 会長



明けましておめでとうございます。

年頭にあたり謹んでお祝いを申し上げますとともに、旧年中に皆さま方から賜りました厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は元日の能登半島地震、8月の南海トラフ地震臨時情報の初発表ほか、各地での豪雨災害など、大規模な天災が続きました。また、国内外で主要な選挙が行われ、リーダーの交代があり、新たな政策運営の枠組みがつけられたほか、資源価格・原材料

価格の高騰、欧米のインフレ・中国経済の減速懸念、くわえて地政学的リスクの高まりで、先行き不透明な状況が続く多事多端の1年でした。

国内経済も、雇用・所得が堅調な回復を見せるなか、円安による輸出やインバウンド需要の増加、半導体工場国内誘致、さらに日経平均株価の34年ぶりとなる最高値更新や17年ぶりとなるマイナス金利の解除など、景気回復に向けた動きがみられます。

また、パリオリンピック・パラリンピックでの日本人選手をめざし活躍、米大リーグ大谷翔平選手が50・50達成と3度目のMVPの受賞など、明るい話題で盛り上がりました。

一方、地元大阪では、いよいよ大阪・関西万博の開幕が迫り、世界各国や企業の展示企画の報道が増え、万博開催

に伴う需要の拡大、中小企業の技術力や製品開発力の情報発信に大きな期待が高まっております。

中小企業では、折からの原材料高やエネルギー価格の上昇、人手不足等による人件費の増加に伴う販売価格の見直しや価格転嫁交渉、省力化対応による負担の増加など、事業経営を取り巻く環境は依然厳しいですが、持ち前の技術力・販売力と柔軟かつスピーディな実行力で事業改革に取り組んでいる企業も少なくありません。

当金庫はこれらの経営課題の解決に向けて、資金の供給に留まらず、コンサルティング機能等を強化した伴走支援に取り組み、中小企業の持続可能な事業活動のサポートを積極的に展開しています。新

な施策や制度を活用しつつ、専門家や関連諸機関との連携強化により一層進め、地域の中小企業に対し、あらゆる角度から信用金庫による支援を届けてまいりたいと思っております。

また、少子高齢化への対応、持続可能なビジネスモデルの構築、DXの進展に対応したITシステムの構築、SDGs、GX、気候変動に伴う自然災害被害の増加、マネーロンダリング対策や金融犯罪への対応等々、信用金庫業界を取り巻く課題は多岐に亘っておりますが、優先事項として、

「目を見極めながら取り組んでいきたい」と思っています。

本会では、今年も会員信用金庫の各種業務に対するサポート、会員信用金庫お取引先様への直接あるいは間接的な支援を重点施策に掲げるとともに、地域の繁栄に貢献することを祈念いたします。本年も倍旧のご支援、ご鞭撻をいただきます。

我ががその使命を果たすためには、自らも変革し、地域の実情を踏まえた持続可能なビジネスモデルを構築することが求められています。政府の重要課題である地方創生の担い手として、存在感を高め、地域の皆様へ選ばれる信用金庫になることが重要だと思います。

関係協では、これまで会員金庫の知恵やノウハウを、会員金庫のネットワークを通じて活用する取組を行ってきておりますが、今年も以上のような様々な課題の解決に向けて一丸となって取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、今年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、また業界にとって輝かしい年となりますよう祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

(佐原信金 理事長)



信用金庫だからできる、きめ細かい支援で

一般社団法人 関東信用金庫協会 会長 小森 哲

さて、我が国経済は、緩やかな回復傾向にありますが、私どもの取引先である中小・零細企業においては、物価の高騰や人手不足への対応など、大きな経営課題となり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中、地域に密着した信用金庫に求められている最大の使命は、資金支援に留まらず、一歩先を見据えた経営改善・事業再生や人材紹介、事業承継など取引先の実

情に応じた支援です。人口減少・少子高齢化のさらなる進展、経営者の高齢化と後継者不足、様々な分野におけるDX化、デジタル社会の実現に向けた取組(GX)の推進など経済社会構造が大きく変革しており、取引先の支援を行うに当たってもこのような多様な経営課題に対応していくことが求められています。

中小・零細事業者にとって一番身近な存在である信用金庫だからこそ、事業者の経

営課題に寄り添い、きめ細やかな対応が可能であると思っております。

また、信用金庫を取巻く経営環境は、経済社会構造の急変に加えて、中国をはじめとする海外景気の下振れリスクや地政学的リスクの増大、内外における政治情勢の動向や日銀の金融政策の修正に伴う金利のある世界の到来など不透明感を増しており、これらを踏まえたリスク・マネジメントが重要になっておりま

す。

更に、マネー・ロンダリング・金融犯罪対策やサイバーセキュリティ対策、金融サービスにおけるDX進展への対応、持続的な人材基盤の構築にも取り組んでいく必要があります。

我ががその使命を果たすためには、自らも変革し、地域の実情を踏まえた持続可能なビジネスモデルを構築することが求められています。政府の重要課題である地方創生の担い手として、存在感を高め、地域の皆様へ選ばれる信用金庫になることが重要だと思います。

関係協では、これまで会員金庫の知恵やノウハウを、会員金庫のネットワークを通じて活用する取組を行ってきておりますが、今年も以上のような様々な課題の解決に向けて一丸となって取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、今年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、また業界にとって輝かしい年となりますよう祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

(佐原信金 理事長)

事業の創出、販路拡大、事業承継、M&A、補助金の申請、省エネ・脱炭素やデジタル化、人材支援などの提案を通じてお取引先の課題に応じた幅広い本業支援を従来にも増して推し進めています。

これに向けて当金庫は本業支援に迅速に対応するための窓口として、淀屋橋、八尾、QUINTBRIDGE、吉田、梅田オフィスに続き、新たに阿倍野オフィス、平野オフィスを開設し、DX推進や創業支援など課題解決への支援体制をさらに充実させました。

大阪・関西万博が開催される本年、当金庫は「未来を創る、大阪から世界へ」をキーワードに地元中小・スタートアップ企業との発展を通じて未来社会につながる技術開発支援や世界への情報発信に取り組む、新たな基幹産業の創出に努めることで、地域金融機関としての使命と役割を果たしてまいりたいです。

本年も、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますとともに、皆さま方のご健勝とますますの繁栄を心から祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

(大阪シティ信金 理事長)

昨年は、元日に能登半島で大きな地震があり、復興も儘ならぬうちに、9月には豪雨に見舞われ、全国に目を移しても、4月の豊後水道での地震や各地で線状降水帯発生による豪雨などによる災害が続きました。

被災地・犠牲になられた皆様に対し、改めて心からお見舞い申し上げます。

被害の状況が届くたびに、自然の前での人間の無力さを痛感し、自然への畏敬と共に、実効ある災害の未然防止や対策の必要性を痛感しています。

東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故から、間もなく14年になりますが、震災発生時の惨状は、つい最近のことのように目に焼き付いています。

この間、信用金庫業界をはじめとして、全国の多くの皆さんからの心で響く温かいご支援・ご援助を受け、国上げての復興策の推進によって、地震・津波被災地域は、被災者の高地移転・災害住宅の整備や公共施設・インフラ等の復興がほぼ完了したほか、産業・生業の再生面においても、生産設備は概ね復旧し、中核産業である水産加工業の売り上げの回復も進んでいます。

しかし、原子力事故被災地域における復興は、産業基盤

の努力や準備が実を結び始める一年になると言われています。世界に平和が戻ることにも、地震等の被災地を含め多くの皆様が安心して生活できる環境が一日でも早く訪れることを祈念いたします。本年も倍旧のご支援、ご鞭撻をいただきます。

我ががその使命を果たすためには、自らも変革し、地域の実情を踏まえた持続可能なビジネスモデルを構築することが求められています。政府の重要課題である地方創生の担い手として、存在感を高め、地域の皆様へ選ばれる信用金庫になることが重要だと思います。

関係協では、これまで会員金庫の知恵やノウハウを、会員金庫のネットワークを通じて活用する取組を行ってきておりますが、今年も以上のような様々な課題の解決に向けて一丸となって取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、今年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、また業界にとって輝かしい年となりますよう祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

東日本大震災の復興 進んでいるものの

課題が多く、復興の難しさに直面

一般社団法人 東北地区信用金庫協会 樋口 郁雄

をパンパン叩きながら「泣く子はいねがー! 親の言」と聞かぬ子はいねがー! 急げ者はいねがー! と叫び立てる。大人でもヒビの迫り力文化財の行事が特集されている。

その中でも「なまはげ」は、よく知られている行事です。大晦日の晩に「ウォー、ウォー」の雄たけび・戸や壁

をバンバン叩きながら「泣く子はいねがー! 親の言」と聞かぬ子はいねがー! 急げ者はいねがー! と叫び立てる。大人でもヒビの迫り力文化財の行事が特集されている。

その中でも「なまはげ」は、よく知られている行事です。大晦日の晩に「ウォー、ウォー」の雄たけび・戸や壁

をバンバン叩きながら「泣く子はいねがー! 親の言」と聞かぬ子はいねがー! 急げ者はいねがー! と叫び立てる。大人でもヒビの迫り力文化財の行事が特集されている。

その中でも「なまはげ」は、よく知られている行事です。大晦日の晩に「ウォー、ウォー」の雄たけび・戸や壁

をバンバン叩きながら「泣く子はいねがー! 親の言」と聞かぬ子はいねがー! 急げ者はいねがー! と叫び立てる。大人でもヒビの迫り力文化財の行事が特集されている。

大阪府信用金庫協会
大阪府中央区本町橋1-1-31
健康管理センター6F
会長 高橋 知史 (大阪府・理事長)
副会長 大出 重光 (大阪府・理事)
副会長 多賀 隆一 (大阪府・理事)

大阪信用金庫
大阪市天王寺区上本町8-9-14
理事長 高井 嘉津義

大阪シティ信用金庫
大阪府中央区北浜2-15-4
理事長 高橋 知史

永和信用金庫
大阪市浪速区日本橋4-7-20
理事長 翁 長 自 夫

北おおさか信用金庫
茨木市西駅南9-32
理事長 須 戸 裕 治

姫路信用金庫
姫路市十二所前町105
会長 三 宅 知行
理事長 三 宅 智 章

兵庫信用金庫
姫路市北条口3-27
理事長 園 田 和 彦

尼崎信用金庫
尼崎市開明町3-30
理事長 作 田 誠 司

稚内信用金庫
稚内市中央3-9-16
理事長 増 田 雅 俊

株式会社しんきん総合サービス
仙台市若林区河原町1-12-18
代表取締役社長 佐藤祐司 (鶴岡・理事長)
代表取締役 安田充里

全国信用組合中央協会
東京都中央区京橋1-9-5
会長 柳 沢 祥 二
副会長 山 本 明 弘
副会長 渡 邊 武 信
理事長 北 村 守 樹
専務理事 吉 澤 浩 樹
常務理事 澤 井 浩 樹

東京都信用組合協会
東京都中央区京橋1-9-5
会長 柳 沢 祥 二
副会長 金 山 一 信
副会長 堀 澤 友 二
副会長 後 藤 友 二
副会長 野 村 克 也
専務理事 中 村 克 也

大東京信用組合
東京都港区東新橋2-6-10
会長兼 柳 沢 祥 二
理事長 柳 沢 祥 二

75年の感謝とともに

あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、謹かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

長らく続いたマイナス金利政策が解除され、金融市場の正常化を見据えた「金利のあ

浜松いわた信用金庫 理事長 高柳 裕久



へと導く金融仲介機能を一層発揮いたします。そして、昨

金利率の上昇による、受取利

息の増加の一方で、企業の資

金調達コストの上昇や住宅

ローン返済負担の増加など、

地域経済の様々な側面に

波及することから、まずはお

客さま一人ひとりの状況に

丁寧に応じ、企業経営や家

計を力強くお支えしてまいり

ます。

出会いと創造の場・Tースタへの挑戦

新年あけましておめでとう

ございます。皆さまにおかれま

し、子供と大人とは時間の

感覚が違ふ。シャネーの

法則」などで語られています

。そして子供時代に戻っ

て考えた行動したりすれば

より充実した時間や日々を過

さるかも知れません。

そのキーワードは学びで

す。子供は成長過程で新しい

津山信用金庫 理事長 松岡 裕司



世界を体感し学んでいきま

す。大人も現実に埋没せず夢

を持って学びの日々を過ごせ

ば良いと思っています。歳

を重ねただけでは人は老い

ない。理想を失う時に初めて

老いを知る。サムエル・ウル

マンの青春の詩の一節は私へ

の責めです。『学ばば即ち固

ならず』紀元前・中国春秋時

代の思想家・孔子の言葉も戒

お客様に寄り添った信金として支援を

新年明けましておめでとう

ございます。元日の能登半島

地震に始まり、8月の南海トラ

フ地震臨時情報の発表など、

災害に備えることを考えさせ

られる1年となりました。一

方、パリオニック、パ

ラニックでは多くの日本

代表選手が活躍、大谷翔平選

手もメジャーリーグで大活躍

するなどスポーツ面で明るい

話題が尽きました。

金融、経済面では、7月に

20年ぶりに新たな紙幣が発行

され、両替を求めるお客様が

尾西信用金庫 理事長 高間 正道



3月の日銀政策決定会合にお

いてマイナス金利政策の解除

が発表され、低金利の時代が

開けました。さらに、エネ

ルギー資源や原材料等の高

騰、為替の円安などにより、

金庫では役職員が一丸とな

り、当地域の経済を支える中

小・零細企業や個人事業主の

皆様方への訪問を強化し、運

送業の2024年問題をはじ

新春随想

「今年を普通の年にしてはならない」で2025年も大きく進化

新年、あけましておめでとう

ございます。皆さまにおかれま

し、子供と大人とは時間の

感覚が違ふ。シャネーの

法則」などで語られています

。そして子供時代に戻っ

て考えた行動したりすれば

より充実した時間や日々を過

さるかも知れません。

そのキーワードは学びで

す。子供は成長過程で新しい

ことを学び、大人も現実に埋

没せず夢を持って学びの日々

を過ごせば良いと思っています

。歳を重ねただけでは人は老

いしない。理想を失う時に初

めて老いを知る。サムエル・

ウルマンの青春の詩の一節は

西武信用金庫 理事長 高橋 一郎



一貫して人口を増やし続け、

2000年間で1000倍近

くになったが、2008年を

ピークに減少傾向となった。

2000年間、誰も経験のな

い大きな変化だ。

人口増加を背景とした経済

成長が当たり前だった中で形

成されてきた経済や公共、年

金や保険、福祉など社会構造

そのものが機能しにくくなる

のことも知れない。資本主義

の金融の仕組みだ。そして変

化は、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

小松川信用金庫 理事長 小杉 義明



時代の変化に合わせてバンキングアプリを導入

明けましておめでとうござ

います。皆さまにおかれまし

ては、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

え、健康やかに新春をお迎

城南信用金庫 理事長 林 稔



行政機関との連携深め、地域の発展に貢献

令和7年の新春を迎え、謹

んで新年のお慶びを申し上げ

ます。

2024年は、日本経済に

とって歴史的な年となりました

に担当者が割る「割り算」の

連鎖を改め、お客様に一番近

い現場の皆さんが自分の目標

を自分自身で示すため実施した「人的資本

開示」をもっと充実させて行

く。

第二に、中小企業にとって

も、これからの変化に対応す

ることはチャンスだと思っ

ている。いつも大手資本が有

だった高度成長が低いものや

量でも付加価値の高いものを

顧客ごとの要望に沿った丁寧

なマーケティングなど、中小

企業が得意な、私たちが待っ

ていた時代がやっと来た。こ

の支援を具体的に、徹底的に

強化すること、お客様や地域

の利益を追求する一年にした

い。結果として、金庫の利益

につながります。

お客様と一緒にこの時代の

曲がり角を正確に曲がり切っ

て行く。

味します。お客様はむしろ、

自宅でも得意気な様子でこの

方が不便に感じるのではない

でしょうか。

今日では、従来の当たり前

が当たり前でなくなる時代で

す。お客様が金融機関を選

するポイントも変化している

と考えています。

こり、世界経済ではアメリカ

を中心とした利下げ、大統領

選挙ではトランプ氏が再選さ

れるなど、先行きの不透明感

が高まりました。

一方、「金利のある世界」

を巡り、当金庫も日本銀行の

金融政策決定会合の結果等を

踏まえ、4月と9月に預金金

の引き上げを実施し、9月

には短期プライムレートの上

昇に伴い、一部の貸出金利の

引き上げも実施しました。

預金動向を見ると、預金金利

が低金利の中で、NISAは

急速に普及し、「貯蓄から投

資へ」の機運が高まっている

ように感じます。その傾向は、

りますが、今年の干支は乙

巳(きのとみ)です。乙(き

巳)は木の要素であり、巳

(みへび)は不老不死を表

すことから「再生や変化を繰

り返しながら柔軟に発展して

いく一年になると言われてお

いますので、減少した預金残

高も徐々に挽回していくもの

と信じております。

今後の課題として、大幅に

進歩しているDXに速やかに

対応しなければなりません。

発展へ貢献できるよう注力し

ていきます。

そして、地域経済の発展と

いう信用金庫としての本質は

守ることも大事ですが、時代

の変化に柔軟に対応できるよ

う、新しい取組みにもチャレ

ンジしていかなければなりま

せません。

当金庫では、生成AIを全

店導入したほか、新規事業

の創出を目的としたワーク

ショップを開始しました。入

職年度の若い職員から、支

店長、本部担当者など、幅広い

層からアイデアを募り、事

業化へ向け取り組んでいます

です。お客様の抱える課題は外

部環境とともに日々変化しま

す。その変化を捉える課題に対

するためには、これまでとは

違った視点で課題と向き合っ

ていく必要があります。特に、入職

年度の若い職員には金融機関

の常識に捉われない、柔軟で

独創性のあるアイデアを期

待しており、将来の事業化を

楽しみにしています。

2025年は新トランプ政

権の発足や、大阪・関西万博

の開催など、国内外で多くの

重要なイベントが控えており

中小企業の経営への影響が予

想されます。当金庫としても

環境の変化を注視し、親身で

お客様に寄り添った、信用金

庫らしくお客様支援に全力で

取り組んで参りたいと思いま

す。

最後になりますが、本年も

一層のご指導・ご鞭撻を賜り

ますようお願い申し上げます

とともに、皆様方のご健康と

益々の発展をお祈り申し上げ

げ、新年の挨拶とさせていただきます。

小さな変化の結集で大きな結果に

諏訪信用金庫 理事長
田中 輝明



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年は、コロナ禍から急速に経済活動が回復し、日経平均株価が34年ぶりに最高値を更新するなど、日本企業の業績が復興傾向となりました。一方で、世界経済の影響を受けて、輸入物価を押し上げる円安が進み、物価が高騰、企

業収益が圧迫され、消費者には生活防衛の意識が高まりました。また、多くの業界で人手不足が顕著になりました。そうした中、能登半島地震の被災地にも、私たちもできる限りのご支援をしたいと思います。昨年は震災直後から現地へ物資をお届けし、年金受給者の会・信託会社陸旅行を挙行、全国信用金庫ネットワークで特産品購入による北陸事業者支援などを行いました。1日も早い復旧を願っています。

一方、世界は、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の悪化、米国のトランプ大統領の再登板など混沌としていいます。先行きが見通しにくい状況ですが、諏訪信用金庫は2024年度からの3カ年計画で「あなただけの一番身近な相談相手。そうだし、しんじョンに聞いてみよう」とをミッションに掲げ、皆さまから、いろいろなご相談をいただける信用金庫を目指し、各種施策を推進しています。「お客さま満足度の向上」、「地域貢献」、「人的資本経営」、「生産性の向上」が4本柱です。昨年は、お客様目標でより身近で、きめ細かいサポートを行うため、「諏訪信用金庫ビジネスサポートセンター（CEN）」を開設しました。数々の地域

貢献の中では、「森林の里親事業」が10年の節目となり、さらに継続していきます。諏訪地方の経済・金融情勢は、各種コスト高や金利高、地銀・行の合併など外部要因による大きな変革期です。これに柔軟に対応するために、はたご小企業も内なる変化が重要と考えています。バタフライ効果と言われるように、非常に小さな変化でも最終的に予想もできなかった大きな結果を出すことができます。多様性を重視し、動きが止まるのを防ぐために、私たちが、お客さまの考えや要望にしっかりと耳を傾け、課題を一緒に探り解決をサポートします。今年の土文のへじは脱皮を繰り返して復活することから、世界中で人々に幸運や繁栄をもたらす存在として崇拜されています。本年が皆様にとりまして、幸運き年となりますように心から祈念申し上げます。

継続の時代 “つなぐ力”で地域の未来を創る

東京東信用金庫 理事長
中田 清史



あけましておめでとうございます。
みなさまにおかれましては、令和7年の新春を健やかに迎え、新年の目標を掲げ、お喜びのこととお慶び申し上げます。
令和6年は、日本銀行がマイナス金利政策の解除を決定して、金融政策の正常化に向けて大きく転換しました。「金利のある世界」に戻り、地域の

のみなさまに多岐にわたる影響が及ぶものと懸念されています。いかなる状況においても地域をお支えるために、経営理念のもと、さまざまな場面で「つなぐ力」を発揮して、理事長方針である「地域貢献と課題解決活動」に全力で貢献が、一丸となって取り組んでまいります。

令和7年は、3か年中期経営計画「つなぐ力」の最終年度を迎え、総仕上げとして継続の時代「つなぐ力」で地域の未来を創る「をテーマに掲げます。地域の未来を創るために、さまざまな課題に対してお客さまに寄り添いながら、地域貢献と課題解決活動により一層取り組み、夢を

夢で終わらせない信用金庫」になる。これが「継続の時代」の根幹です。中小・小規模事業者のみなさまの持続的な成長を支援するため、M&A・事業承継、経営改善、事業再生など、お客さまのニーズに的確に応える高いサービスを継続的に提供し、また、個人の皆さまには資産運用や新NISA制度の周知や活用を通じて、職域セミリアルなどを通じて、お客さま第1の姿勢で安定的な資産形成支援に取り組んでまいります。

昨年は理事長と営業店職員との意見交換会「ひがしんサークル」を、がスタートし、チームにウェルビーイングを採り上げ、人的資本経営

に、より役職員全員が幸せを感じてもらえる信用金庫をめざして、男性職員の育児休業取得率の向上や女性活躍推進・ワークライフバランスの実現に向けて意見交換を行っています。さらに、業務効率化とお客さまの利便性の向上に向けた業務改善にも、DXを促進しながら取り組み、職員の能力・資質の向上や自主性を尊重し、誰もが働きやすく良い仕事ができる環境を整備いたします。

12月には金庫と連携した金融犯罪への対応やマネロ・テロ資金供与・拡散金融対策の強化に向けて、コンプライアンス部とリスク管理部を統合してリスク管理統括部といたしました。さらに、サイバーセキュリティ対策の必要性が高まるなか、システム部の体制整備と、業務継続計画（BCP）と危機管理

対応の両立をめざして総務部の体制も見直し、内部管理体制の強化を図りました。お客さまの資産を守るためにも、金融犯罪に巻き込まれないために、犯罪やテロを未然に防止し、台頭するリスクに対して厳正に対応してまいります。

結びに、今年の王冠は「己（き）の心」とです。「努力を重ね、物事を安定させていこう」という意味合いを持つ年と言われている。当金庫がこれまで積み上げてきたネットワークが、地域の安定と未来創りにつながるよう、これからもみなさまに寄り添ってまいります。

令和7年がみなさまにとって健康で幸せな一年となりますように心より祈念し、年頭の挨拶といたします。

「First Call Aoshin」を目指して

青木信用金庫 理事長
木滝 崇弘



令和7年の新春を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。
さて、昨年を振り返りますと、元日の能登半島地震にはじまり、夏には記録的な猛暑が続くなど自然の驚異を体験した年でありました。経済面では、2月に日経平均株価が

史上最高値を更新し、その後4万円円を突破するなど株式市場は大いに盛り上がりました。日本銀行は6月にマイナス金利政策を解除し、2007年以来17年ぶりの利上げとなり金利のある世界が復活しました。一方で、円安の影響もあり原材料費が高騰し価格転嫁に苦慮された事業者が多く、金庫の調査による経営上の課題として一番の問題点となっています。次いで売り上げの停滞・減少、人手不足となっています。今年も借入金金利の支払い増加などが加わり、お客様の経営環境はますます厳し

いことが予想されます。そのような環境下金庫では、新しい6年間の長期ビジョン「First Call Aoshin」。「ありがとう」をこの「アッシュ」として「第1のアッシュ」が昨年スタートしました。課題解決型営業を主力で取り組みます。お客様が抱えている課題はさまざまですが、お客様の課題に「一緒に」向き合っています。その解決に向けて全力でサポートさせていただきます。金庫職員はみんなの本来の活動を、必ずやお客様の評価につながる、「あおしん」に相談してよかった「あなたが担当

者であった」「ありがとう」の声で帰ってくるものと思っています。そこで勝つ得た信用と信頼は金庫の絶対的な財産になります。何かお困りごと・相談事があったときは、1番にあおしんにお声がけいた

たなければなりません。お客さまから「ありがとう」と感謝された職員はお客さまから感謝されることで仕事のやりがいや働きがいを実感でき、さらに活動に力が入る、この好循環をつづけていきたいと思います。

またもう一つの柱として、主役はお客さまのために活動してくれている職員のため、職員が働きやすい職場環境づくりにも今まで以上に力を入れて取り組みたいと思っています。「人財育成プログラム」を

を刷新し、職員一人一人が自身の成長をより実感できるようになります。さらに職員の声を聴き、安心して長く働ける仕組みづくりにも力を入れていきます。つなぐの心で、金庫の活動がお客様、地域、職員として

「First Call Aoshin」をお客さまから「ありがとう」と感謝された職員はお客さまから感謝されることで仕事のやりがいや働きがいを実感でき、さらに活動に力が入る、この好循環をつづけていきたいと思います。

またもう一つの柱として、主役はお客さまのために活動してくれている職員のため、職員が働きやすい職場環境づくりにも今まで以上に力を入れて取り組みたいと思っています。「人財育成プログラム」を

を刷新し、職員一人一人が自身の成長をより実感できるようになります。さらに職員の声を聴き、安心して長く働ける仕組みづくりにも力を入れていきます。つなぐの心で、金庫の活動がお客様、地域、職員として

基本に忠実に 地域になくてはならない存在をめざして

かながわ信用金庫 理事長
高瀬 清孝



新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。令和7年の新春を迎え、新年の目標を掲げ、お喜びのこととお慶び申し上げます。
昨年は、能登半島地震の被災地にも、私たちもできる限りのご支援をしたいと思います。昨年は震災直後から現地へ物資をお届けし、年金受給者の会・信託会社陸旅行を挙行、全国信用金庫ネットワークで特産品購入による北陸事業者支援などを行いました。1日も早い復旧を願っています。

一方、世界は、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の悪化、米国のトランプ大統領の再登板など混沌としていいます。先行きが見通しにくい状況ですが、かながわ信用金庫は2024年度からの3カ年計画で「あなただけの一番身近な相談相手。そうだし、しんじョンに聞いてみよう」とをミッションに掲げ、皆さまから、いろいろなご相談をいただける信用金庫を目指し、各種施策を推進しています。「お客さま満足度の向上」、「地域貢献」、「人的資本経営」、「生産性の向上」が4本柱です。昨年は、お客様目標でより身近で、きめ細かいサポートを行うため、「かながわ信用金庫ビジネスサポートセンター（CEN）」を開設しました。数々の地域

貢献の中では、「森林の里親事業」が10年の節目となり、さらに継続していきます。かながわ地方の経済・金融情勢は、各種コスト高や金利高、地銀・行の合併など外部要因による大きな変革期です。これに柔軟に対応するために、はたご小企業も内なる変化が重要と考えています。バタフライ効果と言われるように、非常に小さな変化でも最終的に予想もできなかった大きな結果を出すことができます。多様性を重視し、動きが止まるのを防ぐために、私たちが、お客さまの考えや要望にしっかりと耳を傾け、課題を一緒に探り解決をサポートします。今年の土文のへじは脱皮を繰り返して復活することから、世界中で人々に幸運や繁栄をもたらす存在として崇拜されています。本年が皆様にとりまして、幸運き年となりますように心から祈念申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。令和7年の新春を迎え、新年の目標を掲げ、お喜びのこととお慶び申し上げます。
昨年は、能登半島地震の被災地にも、私たちもできる限りのご支援をしたいと思います。昨年は震災直後から現地へ物資をお届けし、年金受給者の会・信託会社陸旅行を挙行、全国信用金庫ネットワークで特産品購入による北陸事業者支援などを行いました。1日も早い復旧を願っています。

地域のために日々汗を流して

気仙沼信用金庫 理事長
小山 栄太郎



新年明けましておめでとうございます。
2025年の幕が開きます。本年は、全国信用金庫の皆様が慶ばしい年であることを願っております。
昨年の出来事を少し述べさせていただきます。昨年の元日に

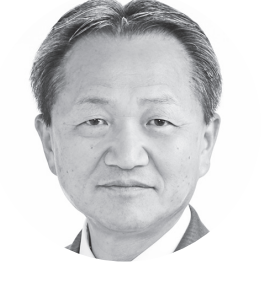
能登半島地震が発生したことで、年明けから生活が一変し、今なお厳しい生活を余儀なくされていることを、2024年3月11日に東日本大地震が発生した当日として、体験した一人でもあります。更には、度重なる台風被害、線状降水帯による豪雨被害など、全国各地で多大なる被害を受けた一年であり、加えて経済では、原材料価格の高騰、深刻な人手不足といった経営者にとっては厳しい状況が続いております。

金庫では、昨年日銀が3月の政策決定会合で、マイナス金利解除に続き、7月の会合で、再度なる台風被害、線状降水帯による豪雨被害など、全国各地で多大なる被害を受けた一年であり、加えて経済では、原材料価格の高騰、深刻な人手不足といった経営者にとっては厳しい状況が続いております。

金庫では、昨年日銀が3月の政策決定会合で、マイナス金利解除に続き、7月の会合で、再度なる台風被害、線状降水帯による豪雨被害など、全国各地で多大なる被害を受けた一年であり、加えて経済では、原材料価格の高騰、深刻な人手不足といった経営者にとっては厳しい状況が続いております。

「G's Dream」の開設で、新たな価値を還元

岐阜信用金庫 理事長
好岡 政宏



令和7年の新春を迎え、心からお慶びを申し上げます。旧年中は格別のご支援、ご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。さて、昨年の日本経済を端的に表現すれば、「概ね年初の想定通り緩やかな回復基調を辿った」と総括できますが、実に波乱に満ちた一年となりました。

日銀による3月のマイナス金利解除、7月の追加利上げの流れは金融機関による預金金利の引上げと、約17年ぶりのとなる短ラフ改定へと繋がっていき、いわゆる「金利のある世界」の復活へと大きく前進しました。この間、日経平均株価は34年ぶりの最高値を更新し、フラックマンデー越えの急騰と翌日の歴史的な高騰も経験。更には20年ぶりの新紙幣発行など、金融業界にとってまさに激動の1年でありました。また、足元には政府与党の過半数割れを受け、我々の身近な生活にも大きな変化が訪れようとしておりま

す。世界に目を向けますと、ウクライナや中東における紛争や大国間における対立の構図など、世界情勢は依然として予断を許さない状況が続いており、トランプ大統領の復権という更なる変数が増えることにより、国内外を問わず、一層複雑化の度合いを深めること必至の様相であります。

こうした環境の中、当金庫は昨年3月31日、おかげさまで創立100周年を迎えました。創立100周年を迎え、オールド・フックやバブル経済の閉鎖、リーマンショックなど、幾多の試練を乗り越え長きにわたり支えていた、お取引先をはじめ地域の皆さま、

また、明るく働きがいのある職場づくりにはコミュニケーションが不可欠です。そして、礼節の基本はあいさつです。朝や帰りに職員同士があいさつすることはいま一度徹底したいと考えています。

一方で、新たな取り組みとしてお客様の悩みや困りごとを「お客さまの相談相手」として耳を傾ける「ようす相談承り処」の機能を拡充し、これまでの相談に関する相談に加え、事務手続きを簡便化させ専門スタッフが対応することでお客さまにいつでも安心してご利用いただける仕組みを構築してまいります。

地域経済を支えているのは中小企業、小規模事業者の皆様であり、その経営環境は、物価上昇、人手不足、賃上げ、価格転嫁など今まで以上に厳しいものであります。このよ

うなときこそ地域金融機関である信用金庫の出番であり、組織が一丸となって経営支援に取り組んでまいります。

過去から脈々と続いている伝統を守りつつ、基本に忠実に、新しい取り組みにも挑戦し、役員にとりて充実した一年にしていきます。

お客様が困ったときに最初「かなし」に相談いただけるよう関係性を構築し、地域になくてはならない信用金庫として、強くてやさしい信用金庫、ようす相談承り信用金庫への取り組みを継続していきます。

終わりに、この1年が皆様にとりまして幸多かりし年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

寄り添い型のコンサルティングを目指して

皆さまあけましておめでとうございます。

日ごろは格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、20年ぶりの新紙幣発行に伴い、新一万円札の肖像となった渡辺米一翁と渡辺翁にゆかりの深い地元北区が注目された一年でした。

城北信用金庫 理事長
大前 孝太郎

弊金庫におきましても、渡辺翁の旧居に近しい出張所を通称「じぶざわくん支店」にリニューアルするなど、自治体・商工会議所・地元企業の皆さまと連携して機運を盛り上げてまいりましたが、おかげさまで夏場を中心に多くのメディアに取り上げいただき、地域の皆さまにも大変喜んでいただくことができました。改めて、地域の方が出資者であり利用者でもある信用金庫には、地域活性化につながる活動を喜んでくださるステークホルダーが大切いらっしゃることを実感した次第です。

このような地域資源を活用した賑わいづくりや、社会問題へのアプローチを含めたバリエーション豊富なコンサルティングメニューには、これまで専ら部署を作った取り組みが足りなかったが、今後一層信用力を高めたいと考えております。

他方、お客さまの事業を喜ばしのお悩みなどに関するコンサルティング機能につきましては、地域密着に即した信用金庫らしい形・サービスが提供できますよう、体制強化に努めております。

コンサルティング系の業務には、お客さまをよく知る営業店と、ソリューションの組織に責任を持つ本部、具体的なサービスを提供する子会社や外部専門家、という3層構造で取り組んでおりますが、お客さまの課題やニーズにジャストフィットするよう、マネジメントの役割が重要であり、継続的なレベルアップに努めてまいります。

迎えた本年も、地域事業者の皆さまを取り巻く環境には、物価高・人手不足・人件費の高騰など課題が数多く存在します。解決に向けた伴走者として弊金庫を選んでいた皆さま、営業店・本部・子会社が一体となって取り組んでまいります。

引き続き、指導ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

目指したいと考えております。いずれも、関わる職員の熱量や仕事のクオリティが肝となるもので、成長を感じながら楽しく仕事ができるような雰囲気づくりや、マネジメントの役割が重要であり、継続的なレベルアップに努めてまいります。

迎えた本年も、地域事業者の皆さまを取り巻く環境には、物価高・人手不足・人件費の高騰など課題が数多く存在します。解決に向けた伴走者として弊金庫を選んでいた皆さま、営業店・本部・子会社が一体となって取り組んでまいります。

引き続き、指導ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

目指したいと考えております。いずれも、関わる職員の熱量や仕事のクオリティが肝となるもので、成長を感じながら楽しく仕事ができるような雰囲気づくりや、マネジメントの役割が重要であり、継続的なレベルアップに努めてまいります。

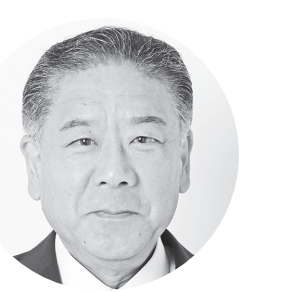
時流を捉えて変革に挑む

あけましておめでとうございます。

2025年の年頭にあたり、謹んでお祝いを申し上げます。

また、旧年中に皆様方から賜りました厚情に対し、心より御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、国

甲府信用金庫 理事長
岩下 浩

内では10月に石破政権が発足、11月には本国会議院選挙におけるトランプ氏の勝利など、まさに「変化の起点」となる年でした。従来から続く慢性的な人手不足や事業承継問題に加え、今後に米国で推し進められる保護主義的な政策は、私どもの主要な取引先である中小事業者への影響も懸念されます。

そのようななか、当金庫が昨年策定した中期経営計画「Brid Frontier 2027」では、メインテーマに「変革と共創で生産性の限界を越え、持続的な成長を展望する」を掲げています。これは、「コロナ禍

を境に社会全般の価値観や行動様式が大きく変化するなか、時流の変化を好機と捉え、変革に挑む」として新たな付加価値の創造は、地域での存在価値を更に高めいく機会につながるのと考えからメインテーマとしました。これを踏まえた長期ビジョンでは、「ありたい姿」の明示に加え、計画達成に向けた7つの主要戦略を掲げています。

その中のひとつ「DX（デジタル戦略）」では、IT技術の活用により当金庫の生産性を高めることだけでなく、お客さまの多様なニーズに対応したサービスの提供や情報発信が出来る体制を構築し、地域社会に貢献できることを目指しています。当金庫がDXに向けた取り組みを推進し進めるにあたり、昨年9月に「DX戦略」を策定、12月1日には経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。信用金庫業界では16番目、山梨県内では6番目の認定となります。今後は、DX戦略を表現するための体制整備に取り組む、さらに職員のITリテラシー向上に努めながらお客さまのDX支援にもつなげていきたいと考えています。

また、今年度中には、ホームページの刷新や「アプリバンキング」の機能追加なども予定しています。デジタルツールを介して、主に若年層へ向けた訴求力を高めていくなど、「非対面チャネル」の拡大

大」と当金庫の強みである「Face to Face」の両輪で、より多くの皆さまとつながる機会を増やしていきたいと考えています。

迎えた2025年は、「柔軟な発想力」と「変革にチャレンジする行動力」を兼ね、お客さまとより強固な関係性を築いていきたいと考えています。そして、お客さまに寄り添う良き「伴走者」として、地域経済を明るく方向に導ける一年となるよう努めてまいります。

皆様方のご健勝と益々のご繁栄を心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

現象による被害も甚大であり、今後も広範囲に渡り壊滅的な状況となっていました。信用金庫業界としては、能登半島復興応援定期積金を販売して復興支援を行うと同時に、一刻も早く通常の生活に戻ることを願うばかりです。

当金庫の創業は、関東大震災の2年後の大正14年です。その当時、当金庫の営業地区は甚大な被害を受け、中小零細企業や個人にまでは間接金融の手が回らず、地域経済は疲弊していました。そこで立ち上がったのが当金庫であり、それから99年の間、地域の発展を支え、地域金融の最後の砦であると考えお客さまに寄り添ってまいりました。中小

3つの重点目標の達成に全力で

令和7年の新春を心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内経済においては、長く続いたデフレからインフレへのシフトが進み、物価や賃金をめぐる情勢が大きく変わる中、令和6年3月にマイナス金利政策が解除され、続いて7月

また、大企業の業績が順調に回復に向かう一方で、多くの中小企業では手不足による需要の取りこぼや、原材料費・労務費といったコスト上昇分の価格転嫁などが課題となりました。また、急激な物価高の影響が拡大しており、多くの中小企業はコストの上昇によって収益が悪化し、個人においても将来への不安を背景に安定的な資産形成に向けた相談ニーズが高まっています。このほか、脱炭素に向けた動向やIT技術の進化など、私たちが取り巻く外部環境は大きな変化の真っ只中にあり、取引先が当金庫に求める支援も変容しております。お客さまの深度な対話を通じて真の課題を明確化し、顧

広島信用金庫 理事長
川上 武

客本位の課題解決支援を実践してまいります。

2点目は、「自己研鑽」についてです。当金庫が「環境の変化に対応した取引先支援」を支援を行っていくためには、職員一人ひとりが常に向上心を持ってスキルアップし、金融サービスの高度化に努めていかなければなりません。研修やeラーニング等、社内

3点目は、「チーム力の向上」についてです。サッカー日本代表の森保監督は、代表チームの「目的」について「我々のサッカーを通じて日本国民を笑顔にすること」と話されたそうです。そして、選手全員が共感できる目的を浸透させたことで、個々の高い能力を最大限発揮できるチームに成長し、現在の躍進に繋がったのだと考えます。

当金庫においても、臨機応変に取引先支援を行っていくうえで、全ての職員が活躍できる組織づくりが欠かせません。支店長や部課長、役席が、定量的な「目標」に加えて仕事の「目的」を共有することで、自発的に協力し、高め合い、最高のパフォーマンスを発揮できるチームとなるよう取り組んでまいります。

最後に、当金庫は今年5月1日に設立80周年を迎えます。今一度、広島復興と共に歩んできた当金庫の歴史を振り返り、社会的使命を再認識し、ご支援いただいている地域のお客さまへの感謝の気持ちを込めて周年記念事業に取り組んでまいります。

新しい年が皆さまにとりまして、実り多き年になりますよう心から祈念いたします。新年の挨拶といたします。

現象による被害も甚大であり、今後も広範囲に渡り壊滅的な状況となっていました。信用金庫業界としては、能登半島復興応援定期積金を販売して復興支援を行うと同時に、一刻も早く通常の生活に戻ることを願うばかりです。

当金庫の創業は、関東大震災の2年後の大正14年です。その当時、当金庫の営業地区は甚大な被害を受け、中小零細企業や個人にまでは間接金融の手が回らず、地域経済は疲弊していました。そこで立ち上がったのが当金庫であり、それから99年の間、地域の発展を支え、地域金融の最後の砦であると考えお客さまに寄り添ってまいりました。中小

企業専門金融機関として、取引先の課題解決や経営支援に全力で取り組むことは、当金庫創業以来の不变的使命であると承知しています。

昨年は、16回目となる「令和6年ビジネススマッシングフェア」を開催、1万5千の出展ブースと特別展BCPブースを設置し、開催前から予約商談は100件の申込みいただきました。当日は天候にも恵まれ、3,500名のお客さまと3校の高校生433名が来場いただき、盛況のうちに終了しました。また、補助金申請サービス拡充のため新たに4社と業務提携を開始、7月からは知財活用実践着プログラムに参画、現在2社に

対して伴走支援中です。事業承継支援では、昨年2件のM&Aが成立、現在も様々な相談が進行中となっています。さらに、お客さまの事業をより良とするための伴走支援として、経営改善計画のモニタリングをより先に駆けつけ活動し、販売単価引き上げに32人が成功しています。これらからも取引先やお客さまからのご相談に対し、その解決に向けて主力で取り組んでいく方針です。

今年2月14日、当金庫は記念すべき創立100周年を迎えます。これからも営業を続けてきたのも、ひとえに地域の皆さまの温かいご支援があったからこそ心より感謝申し上げます。また、創立100周年にあわせて、桐生市錦町に建設している新本店が2月10日にグランドオープン

桐生信用金庫 理事長
津久井 真澄

新明けておめでとうございます。

昨年の元旦は能登半島地震が発生し、1年が経過した今も復旧の目途が立たない状況にあります。被災された信用金庫との情報交換や支援手段の把握を目的に、私は昨年10月川島と福井県を訪問しました。地震による被災状況は報道されている通りですが、液状化

現象による被害も甚大であり、今後も広範囲に渡り壊滅的な状況となっていました。信用金庫業界としては、能登半島復興応援定期積金を販売して復興支援を行うと同時に、一刻も早く通常の生活に戻ることを願うばかりです。

当金庫の創業は、関東大震災の2年後の大正14年です。その当時、当金庫の営業地区は甚大な被害を受け、中小零細企業や個人にまでは間接金融の手が回らず、地域経済は疲弊していました。そこで立ち上がったのが当金庫であり、それから99年の間、地域の発展を支え、地域金融の最後の砦であると考えお客さまに寄り添ってまいりました。中小

企業専門金融機関として、取引先の課題解決や経営支援に全力で取り組むことは、当金庫創業以来の不变的使命であると承知しています。

昨年は、16回目となる「令和6年ビジネススマッシングフェア」を開催、1万5千の出展ブースと特別展BCPブースを設置し、開催前から予約商談は100件の申込みいただきました。当日は天候にも恵まれ、3,500名のお客さまと3校の高校生433名が来場いただき、盛況のうちに終了しました。また、補助金申請サービス拡充のため新たに4社と業務提携を開始、7月からは知財活用実践着プログラムに参画、現在2社に

京都中央信用金庫 理事長
白波瀬 誠グループシナジーを発揮
課題解決のソリューションを提供

新明けておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健康やかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年は、能登半島では大規模地震による衝撃的な年明けとなりました。当金庫は復興支援定期積金の販売や寄附金による支援のほか、地域産業振興の一助として、「中信ビジネスフェア2024」に能登

地方の信用金庫の取引先を招待しました。被災地の皆さまにおかれましては、地域産業の復興とともに、安心して暮らせる日々を一日でも早く取り戻せるよう願っております。

一方で、金融情勢が目を見舞い、昨年は日銀がマイ

ナス金利政策を解除し、17年ぶりの利上げを行いました。足下の国内外の経済情勢に不透明感が残る中、今後の金融市場への対応は当金庫にとって重要な課題です。かたや中小企業は、金融環境の変化への対応に加えて、人手不足や事業承継、DX・GX推進等への対応が急務となっております。

このような中、地域社会と共存共栄を目指す私ども信用金庫は、資金繰り支援にとどまらず、お客さまや地域の課題解決策として、様々なソリューションの提供が求められています。2021年の信用金庫法改正により、「地域

の活性化、産業の生産性の向上」などの、国内外への販

上、その他の持続可能な社会の構築に資する業務」が広く認められました。当金庫はグループ全体の業務として、既存のスタートアップ投資、システム開発、リース等に加え、人材紹介や地域商社等を新規事業として開始することで、今更にお客さまの様々な課題にお応えできるよう取り組んでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が日々お客さまに寄り添い、グループ全体でそれぞれの専門分野を活かし、連携をとりながら取引先の課題に取り組むことで、新たなビジネスチャンスへと繋げていく伴走支援に力を注いでまいります。

今年の王手は古来より「努力を重ね、物事を安定させていく年」とされる「己巳(きのと・み)」です。これからも地域の皆さまとともに新たな価値の創造に努め、サステナブルな金庫と地域社会を実現するための尽力をまいります。最後になりましたが、本年が皆さまにとって、また、信用金庫業界にとって素晴らしい一年となりまことを祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまの健康と安全を祈念いたします。

全員の職員が